

2021年2月26日

各 位

会 社 名 楽天株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史  
(コード:4755 東証第一部)  
本開示文書についての問合せ先  
役 職 副社長執行役員 最高財務責任者  
氏 名 廣瀬 研二  
電 話 050-5581-6910

### 2020年12月期 当社個別業績の前期との差異に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において承認しました2020年12月期の個別業績について、前年同期業績との差異が大きいと見られるため、その概要について下記の通り、お知らせします。

#### 記

#### 1. 2020年12月期の業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

個別業績(日本基準)

	売上高	営業利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
2019年12月期実績(A)	百万円 541,755	百万円 △5,655	百万円 15,792	円 銭 11.66
2020年12月期実績(B)	657,434	4,204	53,646	39.46
対前期増減額(B-A)	115,679	9,859	37,854	27.80
対前期増減率	+21.4%	-	+239.7%	+238.4%

#### 2. 差異が生じた理由

2020年12月期においては、EC需要の拡大に伴い、『楽天市場』や医薬品・日用品等の通信販売事業の『楽天24』が好調に推移し、売上高は657,434百万円(前期比21.4%増)となりました。

利益面では、物流事業への投資拡大により、設備投資や配送費が増加した一方、EC事業の好調による利益の改善が見られ、営業利益は4,204百万円(前期は5,655百万円の営業損失)となりました。さらに、法人税等△33,767百万円を計上したことなどから、当期純利益は、前期比239.7%増の53,646百万円となり、前事業年度実績と当事業年度実績との間に差異が生じています。

以 上